

---

## 概 要

---



---

## 概 要

---

### 1 調査の目的

本調査は、2015 年度に日本国内の大学・公的研究機関において研究に従事しているポストドクター等の雇用及び進路状況を把握することにより、若手研究者を取り巻く課題を分析し、今後の研究人材の育成や支援に関する今後の施策の検討に資することを目的としている。

### 2 調査対象と調査方法、調査項目等

調査対象機関は、大学(短期大学を除く)、大学共同利用機関、国立試験研究機関、公設試験研究機関、研究開発法人とする。研究開発法人とは、「研究開発システムの改革の推進等による研究開発能力の強化及び研究開発等の効率的推進等に関する法律」(平成 20 年 6 月 11 日法律第 63 号)第 2 条第 8 項に定める法人を指し、独立行政法人通則法(平成 26 年 6 月改正)に基づく国立研究開発法人を含む。

本調査では、2015 年 4 月 1 日～2016 年 3 月 31 日に上記調査対象機関に、「ポストドクター等」として在籍していた者全員を調査対象者とする。調査対象機関は、調査の記入要領に記載された調査用ウェブサイトから Excel 形式の調査票をダウンロードし、記入要領に従って自機関の状況について記入した後、調査票 Excel ファイルを調査用メールアドレス宛に送付する仕組みとした。

調査項目は以下のとおりである。

- ポストドクター等の基本情報(性別、国籍・地域別、生年、博士課程修了年度、博士号の有無)
- ポストドクター等の採用前の状況(採用前の職業、所属、所在)
- ポストドクター等の研究状況(分野、在籍研究室の企業との共同・受託研究の実績)
- ポストドクター等の雇用状況(主な雇用財源、機関負担の社会保険加入状況、所属開始年、任期の長さ)
- ポストドクター等の 2016 年 4 月 1 日時点での在籍状況
- ポストドクター等の転出・異動状況(転出・異動後の職業、所属、所在、任期の有無)
- その他

なお、今回(2015 年度)の調査より、回答者の負担軽減のため、年間の「延べ人数」のみの調査とした。それに伴い、過去の調査における報告データとの比較が困難である。

### 3 本調査におけるポストドクター等の定義

博士の学位を取得した者又は所定の単位を修得の上博士課程を退学した者(いわゆる「満期退学者」)のうち、任期付で採用されている者で、①大学や大学共同利用機関で研究業務に従事している者であって、教授・准教授・助教・助手等の学校教育法第 92 条に基づく教育・研究に従事する職にない者、又は、②独立行政法人等の公的研究機関(国立試験研究機関、公設試験研究機関を含む。)において研究業務に従事している者のうち、所属する研究グループのリーダー・主任研究員等の管理的な職にない者をいう。

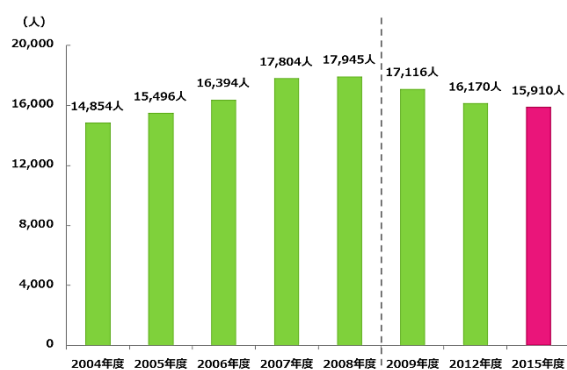
## 4 結果

日本国内の大学・公的研究機関 1,168 機関に対し、2015 年度におけるポストドクター等の雇用・進路に関する調査を実施した。統廃合等の 11 機関を除く 1,157 機関中、1,147 機関より回答を得て(回収率は 99.1%)集計・解析したところ、以下のことが明らかとなった。

- 2015 年度においてポストドクター等が1人以上在籍していると回答した機関は 1,147 機関中 305 機関で、全体の 26.6%であった。
- 2015 年度における我が国のポストドクター等の延べ人数は 15,910 人で、前回調査(2012 年度)の 16,170 人から微減の傾向にある。
- 男女比率(いずれも戸籍上の性別)は、男性が約7割、女性が約3割(男性 11,302 人(71.1%)、女性 4,600 人(28.9%)、不明 8 人(0.0%))で、平均年齢は 36.3 歳(男性 36.0 歳、女性 37.0 歳)であった。
- ポストドクター等の国籍・地域別は、日本の者が 11,465 人(72.1%)、外国の者が 4,435 人(27.9%)、不明 10 人であった。外国のポストドクター等は、中国・韓国・インドなどアジア系の国・地域の出身の者が多く、約7割を占めている。
- ポストドクター等の分野は、理学が最も多く5,812 人(36.5%)、次いで工学 3,526 人(22.2%)、保健 2,571 人(16.2%)、農学 1,382 人(8.7%)、人文 1,229 人(7.7%)、社会 714 人(4.5%)であった。
- 所属する研究室が民間企業との共同・受託研究を実施しているポストドクター等は 5,964 人(37.5%)、していない者は 7,967 人(50.1%)であった。
- 雇用財源については、競争的資金により雇用されているポストドクター等が 4,056 人(25.5%)、競争的資金以外の外部資金による雇用が 1,853 人(11.6%)、基盤的経費及び自主財源等(運営費交付金、私学助成、その他の自主財源、間接経費)による雇用が 5,195 人(32.7%)であった。
- ポストドクター等の前職は、ポストドクター等であった者が 5,282 人(33.2%)、博士課程学生が 4,644 人(29.2%)であり、博士課程学生であった者については、自機関の出身者が他機関を上回っていた。
- 2015 年度にポストドクター等であった者の 2016 年4月1日における就業状況は、ポストドクター等を継続している者が 11,118 人(69.9%)、ポストドクター等から大学教員やその他の研究開発職等に職種変更した者が 4,536 人(28.5%)であった。職種変更した 4,536 人のうち、大学教員等の研究・開発職に就いた者は 2,354 人、非研究・開発職に就いた者は 290 人であった。なお、本調査は、2015 年度にポストドクター等が所属した機関が 2016 年度に回答している性質上、当該機関を離れてしまった者についてはその後の職業の詳細を把握することに限界があることから、「不詳」とした者も 36.4%(1,649 人)存在する。('不詳'は、当該機関を転出し、かつ、転出・異動後の職業が「不明」(転出後の職業の詳細がわからない者)と回答のあったものである。)

### 概要図表1:ポストドクター等の延べ人数

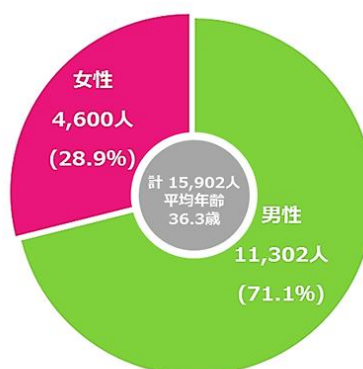
2015 年度における我が国のポストドクター等の延べ人数は 15,910 人で、前回調査(2012 年度)の 16,170 人から微減の傾向にある。



注) 調査方法の変更により、2008 年度以前と 2009 年度以降を厳密に比較することはできない

### 概要図表2:ポストドクター等の性別と年齢

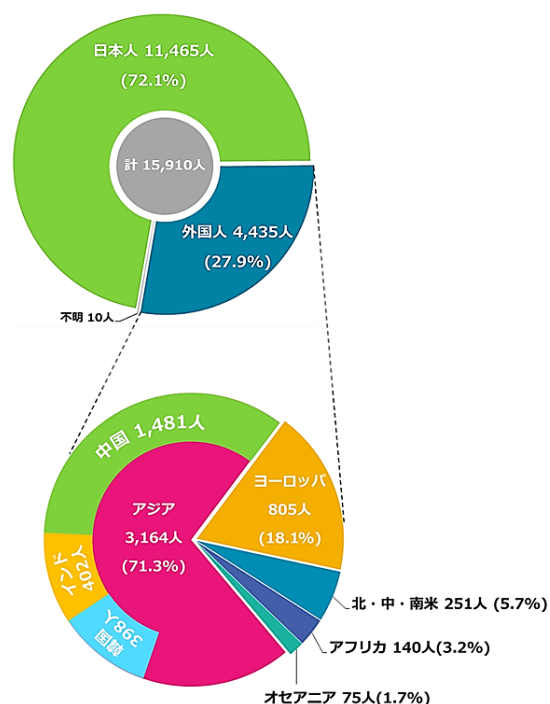
男女比率(いずれも戸籍上の性別)は、男性が約7割、女性が約3割(男性 11,302 人(71.1%)、女性 4,600 人(28.9%)、不明 8 人(0.0%))で、平均年齢は 36.3 歳(男性 36.0 歳、女性 37.0 歳)であった。



注) 性別・年齢等不明者8人を除く

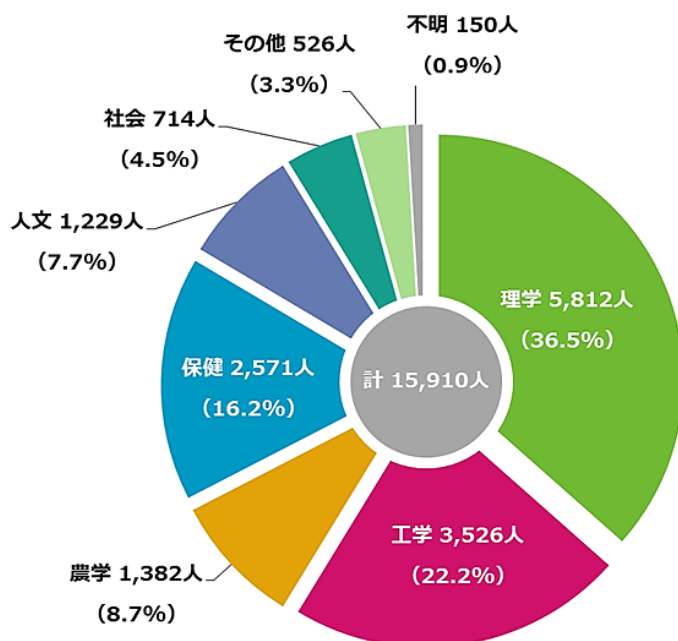
### 概要図表3:ポストドクター等の国籍・地域別

日本の者が 11,465 人(72.1%)、外国の者が 4,435 人(27.9%)、不明 10 人であった。外国のポストドクター等は、中国・韓国・インドなどアジア系の国・地域の出身者が多く、約7割を占めている。



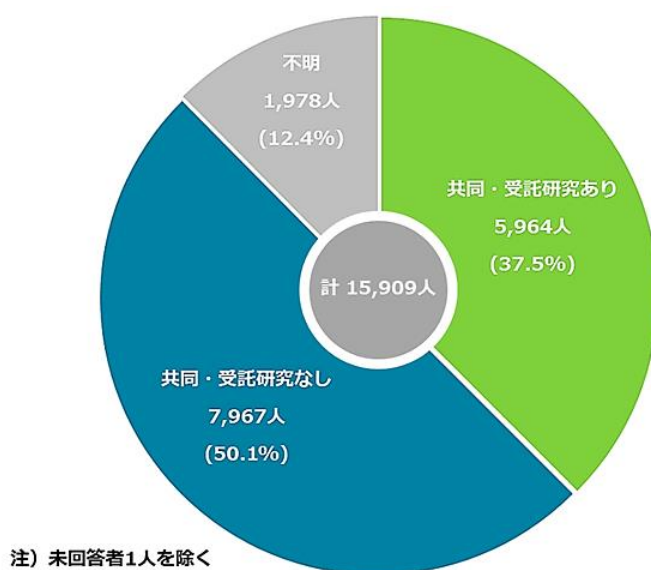
#### 概要図表4:ポストドクター等の分野

ポストドクター等の分野は、理学が最も多く 5,812 人(36.5%)、次いで工学 3,526 人(22.2%)、保健 2,571 人(16.2%)、農学 1,382 人(8.7%)、人文 1,229 人(7.7%)、社会 714 人(4.5%)であった。



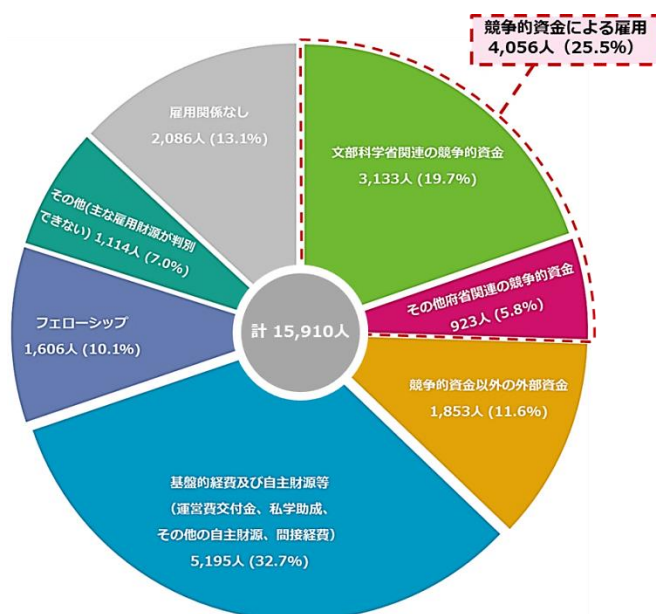
#### 概要図表5:民間企業との受託・共同研究の実施状況

所属する研究室が民間企業との共同・受託研究を実施しているポストドクター等は 5,964 人(37.5%)、していない者は 7,967 人(50.1%)であった。



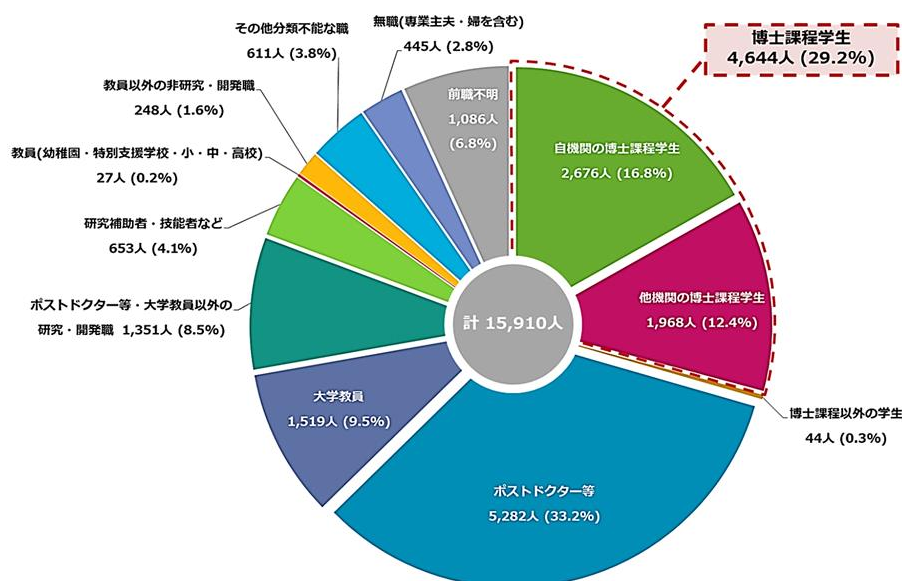
## 概要図表6:ポストドクター等の雇用財源

競争的資金により雇用されているポストドクター等が 4,056 人 (25.5%)、競争的資金以外の外部資金による雇用が 1,853 人 (11.6%)、基盤的経費及び自主財源等 (運営費交付金、私学助成、その他の自主財源、間接経費) による雇用が 5,195 人 (32.7%) であった。



## 概要図表7:ポストドクター等の前職

ポストドクター等であった者が 5,282 人 (33.2%)、博士課程学生が 4,644 人 (29.2%) であり、博士課程学生であった者については、自機関の出身者が他機関を上回っていた。



## 概要図表8:ポストドクター等の次年度の在籍状況

2015年度にポストドクター等であった者の2016年4月1日における就業状況は、ポストドクター等を継続している者が11,118人(69.9%)、ポストドクター等から大学教員やその他の研究開発職等に職種変更した者が4,536人(28.5%)であった。なお、本調査は、2015年度にポストドクター等が所属した機関が2016年度に回答している性質上、当該機関を離れてしまった者についてはその後の職業の詳細を把握することに限界があることから、「不詳」とした者も36.4%(1,649人)存在する。(「不詳」は、当該機関を転出し、かつ、転出・異動後の職業が「不明」(転出後の職業の詳細がわからない者)と回答のあったものである。)

